

. その他の危険有害性情報の「見える化」

後進してダンプアップする時、停止位置の「見える化」



車止めとして敷鉄板に角鋼管を溶接して黄色に塗装して設置しました。
敷鉄板と溶接して一体としているためダンプが乗りずれることもありません。
ダンプの車幅より左右に約300mm大きくしてダンプ運転手からも良く見えるようにしました。



誘導員が後進誘導してダンプアップする場合、合図の遅れ、見落とし等で予定の停止位置からずれが生じますが、目立つ黄色の車止めがあると運転手も確認しながら安全正確に予定位置に停止することが出来ます。